



図書館 めくるくん通信

図書館 ☎ 69・3706

図書館へ行くこう

◆みんなの図書館

図書館は昭和44年7月、今の場所に蔵書12,000冊で開館しました。現在、蔵書は約28万冊まで増え、皆さんに親しまれています。

◆いろいろあります♪

閲覧しやすいように用途別に部屋割りしています。

- | | |
|------------|----------------------------|
| 1階 | 2階 |
| ・児童室 | ・一般室(CD・DVD、雑誌バックナンバーあります) |
| ・新聞、雑誌コーナー | ・学生室 |
| ・展示室 | |

◆図書利用カードを作ろう

対象 市内在住・在勤・在学、近隣市町の方

持ち物 運転免許証、保険証、学生証など

★分室でも使えますよ。



図書館に入った本

毎月1,000冊以上の本が入ります。
一部をご紹介します♪



『玄鳥さりて』

葉室 麟／著 新潮社

『暮らし自分流』

下重 暁子／著 海竜社



『人生は70歳からが一番面白い』

弘兼 憲史／著 SBクリエイティブ

『「いいこと」を引き寄せる法則』

和田 秀樹／著 新講社



『半年だけ働く。』

村上 アシシ／著 朝日新聞出版



『お悩み別オトナ女子のための漢方手帖』

蔭山 充／著 主婦の友インフォス

『ペコロスの母の忘れもの』

岡野 雄一／著 朝日新聞出版



『作りおきなし!朝10分!考えないお弁当』

重信 初江／著 家の光協会



『一度は行きたい全国の水族館』

昭文社

貸出中の場合もありますので、本が見当たらない時はお気軽に職員にお尋ねください。

潜水掃除

読む



水族館



館長 小林龍二

竹島水族館
☎ 68・2059

■水槽でダイビング

大きな水族館だと大きくて立派な水槽がたくさんあるので、飼育員は水槽の中に潜ってダイビングをして掃除をします。楽しいのは最初だけで慣れればただの掃除作業で疲れるだけです。逆に小さな水槽しかない小さな水族館の飼育員は潜らずに水槽の上からデックブラシなどで掃除をします。

竹島水族館は小さな水槽ばかりなので、潜って掃除はしない後者のタイプです。大きな水族館だと大きくて立派な水槽がたくさんあるので、飼育員は水槽の中に潜ってダイビングをして掃除をします。楽しいのは最初だけで慣れればただの掃除作業で疲れるだけです。逆に小さな水槽しかない小さな水族館の飼育員は潜らずに水槽の上からデックブラシなどで掃除をします。

■すいとんの術では無理

しかし、もともと小さい水槽でそれを大きく見せるために多種多様な技法を用いてサンゴや岩を配置しているため、狭すぎて酸素タンクを背負っての潜水は難しいと判断しました。仕事で水中に潜るには「潜水士」という資格を持っていないと潜ってはいけません。「僕が行きます」と志願兵の顔つきで潜水士資格を持って

■監視下での緊張と緊迫

いやや柔道家体型の竹山が水槽内で向きを変えることもままならない、とにかく狭い設計の水槽(魚にとっては隠れ家などもあり暮らしやすい)なので、あちこちに設置したサン

いる若手スタッフの竹山が手をあげました。水槽の深さは2メートル強なので「長いホースを口にくわえて忍者のすいとんの術のようにして潜ればいいのではないか」という意見が出ましたが、科学物理方面での実験および調査の結果、そのようなことは自然の法則上、深すぎて無理であることが判明し、酸素タンクを水槽横に転がし、そこから特注のダイビング用の長いホースで潜水掃除の竹山に酸素を送る方法がとられました。

ゴがとにかく掃除の邪魔です。大切な思い入れのあるリニューアル水槽なので、設置されたサンゴを1本でも折ると水槽の前で監視している館長(私)に竹山は怒られてしまいます。水中からガラス越しに観覧側の人は見えるので竹山はずっと私に見つめられる視線を感じながらの慎重で緊迫した掃除となりました。水中で後退した際にお尻がサンゴに触れようものなら私も、水中の竹山も「あっ!危ない!」と思いました。

そのような状況の為、竹山は必要以上の緊張と水中での体力消耗のため、想定よりも多く酸素を消費し、タンクの残量はすぐに無くなりまして。しかしおかげで水槽はピカピカになり魚もうれしそうに泳いでくれています。